

～保育所実習～

7月3日から2週間、地元の秋田県で保育所実習を行いました。実家で家族にサポートしてもらいながら実習ができ、とても心強く感謝しています。

今回の実習では、子どもたちの前で手遊びを行ったり、一緒に遊んだりする機会が多くありました。私は責任実習の主活動で「魚釣り」を行いました。



担任の先生に相談し、指導していただきながら事前に指導案を作成して臨みましたが、予想外の事がたくさん起きてしまいました。反省会では「子どもの声、意見を聞いて」「道具をもっとこうした方が良かった」とアドバイスをいただきました。翌日に、先生方が子どもたちと相談し、新しいルールを追加した、「魚釣り」で、楽しそうに遊んでいてとても嬉しかったです。

授業では学ぶことのできない現場の雰囲気や子どもたちの様子を知ることができ、とても有意義な2週間でした。

これから就職活動が本格的に始まりますが、積極的に園を見学し、自分に合った園に就職できるよう頑張りたいです。



短大 福祉学科 児童障害福祉専攻 2年 高橋 沙季
秋田県立湯沢翔北高等学校出身



～卒業生からのメッセージ～



私は特別養護老人ホームで介護福祉士として働いています。短大入学当初は、療養している方の在宅復帰支援をしたいと思い、老人保健施設で働きたいと思っていました。2年次の実習で、特別養護老人ホームでの看取り介護について学びました。実習期間中にターミナル期（人生の最期の時期）の利用様がいらっしゃいました。実際にその利用様を懸命に支援する看護師や介護士の姿を見て、私も利用様の人生の最期までを支援させていただきたいと思い、特別養護老人ホームで働こうと進路を変更しました。

実際に現場で働いて2年目になります。植草学園で学び身につけた知識と技術が、さまざまな場面で活かされています。特に病気のことや感染対策等の医学的なこと、体の構造などを学んだことで、利用者様により良い支援ができます。それと同時に、支援する側である自分自身を守ることでもあります。

介護福祉士をめざすみなさん、資格がなくても現場で働くことはできますが、短大で2年間勉強することで、大切な知識が身につきます。また、先生方はそれを現場で活かせるようサポートしてくださいますので、ぜひ、植草学園短期大学で学んでみてはいかがでしょうか。

短大 福祉学科 地域介護福祉専攻 16期生 山田 菜々海
千葉県私立千葉萌陽高等学校出身

～芸術サークル紹介～

芸術サークルは、約2年前に立ち上げたサークルです。立ち上げる際は部員募集に苦労しましたが、今では1年生も増えて賑やかになり、とても嬉しく思っています。



主な活動は、毛筆や硬筆の作品を書き、年に3回程度展覧会に出品することです。出品することで自分の実力を知ることができますし、目標や締め切りがあることで、やる気が出て楽しく活動ができます。

書道を難しく考えてしまう方も多いかと思いますが、書いていると日頃の悩みなどを忘れて集中することができ、とても楽しいです。また、最近はパソコン等を利用することが多くなりましたが、手で書くことは一生大切にしたいと思っています。このサークルでの経験を、普段の生活や就職にも活かしたいと思いながら、日々活動しています。

字を上手に書きたい、毛筆や硬筆に少しでも興味のある方は、ぜひ、私たちの活動を見学に来てください。学内にも作品を展示しているので、ご覧いただけると嬉しいです。



芸術サークル代表
大学 発達教育学部 発達支援教育学科 3年 深澤 明莉
千葉県立佐倉南高等学校出身

～10/9（体育の日）高大連携授業のお知らせ～



高校生のみなさんに大学・短大の授業を体験してもらうため、10月9日（月）の2限・3限の受講生を募集します。小学校教諭・特別支援学校教諭・幼稚園教諭・保育士・理学療法士・介護福祉士を志す高校生のみなさん！ 大学・短大の授業、大学生活を体験できるチャンスです。9月から募集を開始しますので、受講を希望される方は、植草学園大学・短期大学のホームページからお申し込みください。